

1958
2012
8/15

府民の友

発行所／大阪府関係職員労働組合
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59
電話 06(6941)0351・内線3740
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人／橋口 紀塩 編集人／田中 克義
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

JAL不当解雇撤回!!
怒るみんなの大集会

8月31日(金) 18時30分より
エルシアター(エルおおさか大ホール)

守りたい! いのち・平和



「地域住民によってつくられた自治体病院は、地域住民の健康維持・増進を図り、地域の発展に貢献することを使命とする」と自治体病院協議会は指摘し

府民のいのち・健康を守る拠点は府直営で 独法化・非公務員化は自治体の責任放棄 政策医療・高度専門医療を 担う府立5病院の拡充を

府市統合本部は、

市立住吉市民病院を廃止し、府立急性期総合医療センターに機能統合することを打ち出しています。

住吉市民病院は老朽化しているため、小児・周産期医療に特化し、現建てで替えが決まっています。統合により効率的・効果的な経営ができることを理由にしています。

府市統合本部は、急性期総合医療センターを府立の病院として高度

府民の食や感染症、水、放射能調査など公衆衛生の向上・増進の拠点

公衆衛生研究所は府直営で

府市統合本部会議で橋下大阪市長が、大阪府立公衆衛生研究所(公衛研)と大阪府立環境科学研究所(環

核兵器ノ―原発ノ―は世界の流れ

2012年原水爆禁止世界大会は「原発ゼロ」の声が空前の規模で広がるもと、核兵器の非人道性を全世界に呼びかける世論と運動をいっそう前進させるものとなりました。府職労からは2名が代表参加しました。



2012年原水爆禁止世界大会

代表派遣 2人の感想

●精神医療センター

村下 正人

開会総会で被爆体験談を聞いた。被爆後の軍の救援活動で、軽トラックに乗った軍人が「若い動ける男はいないか、老人や女はいらない」と声をかけながら巡回し、10代の少女が助けを求めて駆け寄ると「子供は役に立たん」とトラックから引き離したそうだ。「私

●急性期総合医療センター

田中 祐介

原水爆について、あんなにたくさんの人が集まって考えている大会に参加し、いろいろな感動することがありました。

専門医療を担っており、市民病院とは役割が違います。それぞれに役割があり、それぞれに必要な医療を住民に提供することが求められており、「効率的・効果的な経営」だけを理由に統合することは許せません。

分野において、情報の収集、整理、分析や研究の推進、検査能力の向上、人材の養成と資質の向上を図り、これらに関する施策が総合的かつ迅速に実施されるよう、国や関連市町村と連携を図らなければならぬことが関係法律に定められています。

は何もできなかった、何故なら私も重傷を負い身動きできなかった、できることはその子の無事を祈ることぐらいだった「人を物のようにしか扱わない、こんな理不尽なことが二度とあってはならない」と声を大にして話された。

余命いくばくもないという方の発言が印象に残った。明治大学にある軍国主義の時代に造られた風船爆弾等の製造工場など「負の遺産」が運動によって保存できなくなると、いつの日か、原爆や日本中に現存する大量破壊兵器等が「負の遺産」として保存され、後人たちの教訓となる日が来ることを祈る。

遊歩道

国会情勢が風雲急を告げている。「社会保障と税の一体改革」と言いながら、消費税引上げの財源を「東北の復興」を理由にした公共事業などに使うことが明らか

に。社会保障のためと言いつつ、大企業減税などに使われ、財政をひっ迫させてきたのが消費税。多くの反対の声があるなか、国民不在の民自公の密談合のほころびは明白だ。大阪府議会では「政治活動規制条例」が維新・自民・公明の賛成で可決され、さっそく橋下市長は市職員へ「公務員の意見表明について」を発信している。公務員の政治的意見の発表は認められていると言いつつ、市長の気に入る意見表明しか認めないという内容で、おおよそ民主主義とは言えない。府市統合本部が打ち出した類似業務・施設等についての意見の募集が始まった。「大阪府パブリックコメント手続実施要綱」に基づく募集だ。法的根拠がないままに府市統合本部らしいパブリックコメントの募集だ。自治体労働組合運動の原点は住民のくらしと仕事を統一して考えること。消費税も府市統合本部の案も、住民のくらしに大きな影響を与える。意見表明を大いにしていきたい。(T)